

2輪車用酸素センサ「OZAS®-S5,S6」



■どのような製品？

酸素センサは2輪車の排気ガス浄化システムの一部品として、排気ガスのクリーン化に貢献しています。

さらに本製品は、素子材料の高純度化及び電極構造の微細化により、従来品に比べて、低温（280℃）でセンサが活性化します。そのためエンジンの始動から速やかに排気ガス制御システムが作動し、始動時の排気ガス中に含まれる有害ガス成分を低減することができます。

■Niterraグリーンプロダクツに認定されたポイントは？

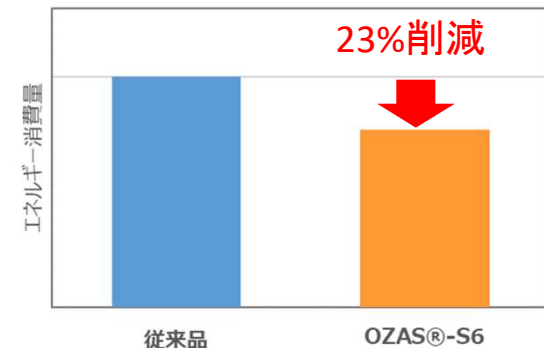
省資源性

省エネルギー

環境負荷物質

素子の材料と製造条件の改良により、生産時に必要なエネルギーを23%削減しました。従来品では電極材料の一部に白金を使用していましたが、本製品では、開発した白金の代替材料を適用することで、希少金属である白金の使用量を従来品に比べ30%以上削減しました。

自社製造プロセスでのエネルギー消費量比



■開発者のコメント

従来製品に比べてセンサの低温作動性を向上させることで、2輪車のエンジン始動時のエミッション低減に貢献することができました。

電極構造の微細化の手段の一つとして製造工程での熱処理温度を低減し、特性改善とエネルギー使用量削減を両立しています。また、希少金属である白金の代替材料を電極の一部に適用することで白金使用量を削減することができました。今後も継続的に本製品を市場に供給することで、環境負荷低減に貢献し続けたいと考えます。